

光市医師会報

平成 16 年 5 月号

No. 362



光市医師会

いいたい放談

佃医院 佃 邦 夫

医者という稼業をさせていただいて、はや、25年になるが、医者と患者の関係は嫁と姑のように永遠に解けない謎が横たわっている。殊に今日、医療不信という言葉から来るように、患者は医者可疑の目で見、医者は患者を手強い相手と身構える。もっと進めば患者は医者を告訴の対象としてとられ、医者は被告の恐怖に怯えることもあるという。なぜこんな事になるのか。なぜもっとみんなで理解し合えるように出来ないのか。どうすれば突破口が見えてくるのか。

極秘に手に入れた企業の丸秘幹部候補教育実習の冊子に次のような記述があった。【相手にイエスと言わせる】【こちらの望むように想定する】【人を引きつける秘訣】【あるが俣の姿を受け容れる】【受容は両刃の剣】【承認】【人間の渴望する重視とは】【会う人をたちまち友人にする】【笑顔が物語るものは】などなど、題目だけ並べたが、どのような内容かおおよそが理解できると思う。組織のリーダーを養成するカリキュラムの冊子である。まるで心理学をかいつまんだような、ある意味、詐欺師の手口を明かしたような内容だ。人を扱う仕事はこのように人の心をうまく誘導・操作する技術が必要である。それが、企業という組織であろうが、一対一の対人関係であろうが、原理は同じだ。小生は医学校でも臨床研修期間でも、そのようなことを考えたこともなく、教えられたこともない。技術と知識、それだけが医者の技倆というものだと頭に叩き込まれたように思う。しかし、当然の事ながら、それは違う。医療は人間相手の仕事である。まずは目の前の人間をよく見て、その気持ちを分かり、相手に受け入れられるようになって初めてその作業が始まる仕事である。

さて、その冊子の話に戻ろう。

相手にイエスといわせる。常に肯定的な話を相手にぶつけて肯定的な雰囲気を作り出す。今日はいい天気ですね。血圧はちょうどいいですよ。あそこの定食はおいしいですよ。などとおべんちゃらを並べる。肯定的な雰囲気を作り出すのだそうだ。しかし、あなたはわたしがして欲しいことを望んでいると思ひこませる。難しいことを言っているようだが、実はそうではない。血圧を適正に保たないと脳出血を必ず起こす、そういう強い信念を漲らせて、オーラをむらむらと放ってれば、その前に来たひともしのように思ってしまうものである。望むように想定するとはそのようなことを言う。子供が外で遊んでいる。時間になったら帰ってきて、宿題をして欲しい。そう思うとき、「もう時間だから帰ってきなさいっ!!」の喧嘩腰な姿勢は、子供が決まった時間に帰ってこないことを想定している。これでは逆効果だ。当然決まった時間に帰ってくると想定すれば、食事の用意をし、テレビをつけて、玄関を開けてただ一言「あーやっ、時間よ」と言えばそれでいい。当然帰ってくるものと想定して準備していれば、遅れて帰ってきたとき子供は悪いことをしたと負い目を感じることであり、次回からは気をつけるようになるという。無意識に我々は逆のことをしていることに気がつく。「ちゃんと薬を飲んでください」「また体重が増えましたよ」「またお酒をたらふく飲んだでしょう」これらはいずれもいうことをきかないことを想定している。これでは逆効果だというのだ。「ちゃんと薬は飲んでいるようですね」「体重も増えていないようです」「今のまま続けてくださいね」言葉の魔術に思えるかもしれないが、1+1が2であるように人の心も決まった法則がある。

次に、受容と承認・重視である。よく、清濁併せ持つという。政治家肌で、大衆の人心を掴み、多くのひとの望みを叶えてくれそうなひと。なぜにひとは自分の望をその人に託すのだろうか？そこには人の心の深いところに、ある仕掛けがある。それが上の三つである。ある人のそばにいと心が安まる。それは、あるがままの自分を認めて貰っているという安心感がある。ある人のそばにいといららして何を話していいか分からない。相手が、あるがままの自分を批判していると考えるから落ち着かない。こうあるべきと相手に強要しているように見えるひとにはだれも寄りつかない。ひとは常に受容され、承認されることに飢えている。これがその仕掛けである。そして、ひとたびある人に

認めて貰って受け入れられると分かったとき、ひとはその人に従い、その人に望みを託すことになる。リーダーが、もし、その人を特別に大切な人であると思うか、または思われるようになると、ある意味カルト集団の主従関係となる。そこまでは必要ないとしても、目の前のひとを和ませる手腕は社会のあらゆる局面で利用価値のあるものである。特に、人間相手の仕事である医療関係では使えるのではないだろうか？

最後に笑顔である。小生の最も苦手としているものだ。なぜひとは笑顔が必要なのか？子犬がしっぽを振るように「わたしはあなたが好きです」「あなたもわたしを好きになってくれるでしょ」とメッセージを送っている。でも、本当にそれだけだろうか？実は、もう一つ重要なメッセージがある。それは「貴方は微笑を向けられるのにふさわしい人です」と言うものだ。受容を表す笑顔。これが、実に深い意味がある。声楽に発声法というものがある。胸郭ではなく、横隔膜から声を出すのだ。そして、前頭部から声ができるように響かせる。そうすることによってひとの心に響く、深みのある声が出るという。笑顔にも同じようなことがある。よく、顔で笑って心で泣くというが、これは、表情をみていれば分かる。本当に笑っていないのである。どこがちがうのかわからないが、見れば分かるのである。それは、本当の感情を表に出すことを恐れている状態である。笑わないひとを感情を抑えていると言うが、それは違う。実は感情の発露を恐れていて、その自分に自信がない時に表情が硬くなるのだ。肚の底から湧いて出てくるような笑顔はどこから生まれるのか？それは自信に裏打ちされた無防備な感情の発露から生まれる。それによって偽らざる受容のメッセージが伝わり、潤滑な人間関係が営まれる。やはり、人間が好きでなければ医者はやっていけない。目の前にいる意に沿わないひとでも愛おしい気持ちが維持できないと笑顔も顔面けいれんを来す。そのうち心の泉も枯渇してきて、そろばんをはじきながら笑顔をつくっていくことになる。わかっちゃいるけど出来ないのがこの笑顔である。

ここまで書いてきてやっぱり自分には出来ないことを確認した。相手にイエスといわせる気がない。治療を望んでいるひとにしか治療をしない。唯我独尊をモットーとしていては他人に承認を得る必要がない。自分を偽ることが出来ないが故に好き嫌いが激しく、気に入った患者しか診ない。言うは易し、行うは難しである。

平成 16 年 5 月 30 日

今月の医師会長

- 5月 6日(木) やよい幼稚園健診、島田中健診、介護認定審査会
- 7日(金) 会報編集委員会
- 11日(火) 理事会
- 13日(木) ポリオ予防接種、聖華保育園健診
- 16日(日) 休日診療所
- 17日(月) 市山医院訪問(大和町)
- 19日(水) 平生高等看護学校面会
- 20日(木) 光市医師会総会
- 21日(金) 社会福祉協議会評議員会
- 22日(土) 日本循環器学会地方会(倉敷)
- 25日(火) 光市教育委員会体育課長面会
光市立病院・光市医師会合同症例検討会
- 27日(木) 郡市医師会長会議(山口)
- 31日(月) 光市民憲章推進協議会、介護認定審査会



5月の医師会活動

		場所	
I	7 金	会報編集委員会	医師会事務局
II	11 火	定例理事会	医師会事務局
III	20 木	平成 16 年度光市医師会定時総会	松原屋
IV	25 火	第一回光市立病院・光市医師会合同症例検討会	光市立病院 2 F 講義室

I 会報編集委員会

日時：平成 16 年 5 月 7 日（金）19 時 30 分～

場所：医師会事務局

出席者：河村・佃・平岡・清水・道上

内容：①月初めに原案→初稿→校正→発行

（10 日頃）としたい

②巻頭言を「いいたい放談」として巻頭を飾りたい

③8 月には 7・8 月を合併号として出し、月のずれをなおしたい。即ち 9 月号は 9 / 10 発行となる

④光市内の各科の先生に聞き、各科研究会・分科会を載せてみてはどうか？他科の内容に触れ刺激・勉強になるかも…

⑤不定期に他の郡市中核病院の紹介など載せてみてはどうか

⑥写真コーナーをつくり、諸先生方の言葉も添えてご自慢の写真をみせていただくというのはどうか

⑦医師会のホームページ活動報告を連載し、会員の交流を深めていきたい

⑧新年には座談会を設けるか？

⑨カラー写真は表紙と写真コーナーのみとする

⑩囲碁、舞踊などの活動も掲載する？

⑪リレー随筆は諸先生方をお願いして、しっかり集めねば…

II 光市医師会定例理事会

日時：平成 16 年 5 月 11 日（火）

午後 7 時 30 分より

場所：医師会事務局

出席者：河村・松村・光武・山本・兼清・佃・平岡・丸岩・道上

議題：

I 報告事項

1. 西島先生激励大会（4 / 18）（河村会長）
2. 第 148 回定例代議員会（4 / 22）（河村会長）
3. 光三師会懇親会について（4 / 28）（河村会長）

II 協議・承認事項

1. 平成 15 年度決算書（松村副会長）
平成 16 年度総会議案書（全員）
総会・懇親会について（丸岩理事）
2. コピー機について（河村会長）
3. 学術講演会について（山本理事） 別掲
4. 休日診療所でくすりの待ち時間が長い…
カルテが滞っている
医師が処方箋を書いたらどうか？コピーがいいだろう？次回持ち越し



別掲 今後の学術講演会について (山本理事)

4月に右のアンケートを会員より集めた結果を記す

- ① 全体で 25 通の返事
光市医師会員 64 名中、回収率
25 / 64 = 39%
- ② 医療機関回収率
光市立病院 10
開業 15
16 / 33 = 48%の回収率
- ③ 月例会に市立病院、大和病院の医師との症
例検討会を加える。
賛成 21
反対 2
回答なし 2
21 / 25 = 84%が賛成
- ④ 光市医師会理事会 (4月13日) での提案
1) 大和病院の医師も含めて勉強会をしたらど
うだろうか? 3件
2) 各科のテーマをバランスよく選んだらどう
か。 3件
3) 「抗血小板療法」について 0件
4) 学習参加型の勉強会を開催して、出席者よ
り YES or NO などの回答をしてもらう。
0件
5) 開業医、光市立病院、大和病院の各施設か
ら演題を提出する。 2件

月例会希望テーマ

- 癌 市立病院の乳がん患者の推移、病型
- 救急 市立病院救急搬入の内訳
- 救急 救急医学
- 全科共通 一般的な公演内容も時には良いので
はないか
- 全科共通 基礎医学 (生理・薬理など)
- 全科共通 禁煙
- 全科共通 アルコール問題
- 全科共通 肥満
- 全科共通 コミュニケーションスキル
- 全科共通 青少年の健康増進・10代の妊娠、
タバコ、STDの教育
- 全科共通 実地医科的・アカデミックでないもの
- 全科共通 エコノミークラス症候群
- 全科共通 前科に共通する題目

会員各位 様

新緑の候、先生方におかれましては、誠に健康の事と拝察致します。

さて、この度光市医師会でも役員の変更などに伴い、去る4月の理事会でも下記のような意見があり、
出来るだけ症例を中心とした具体的な勉強会を光市立病院、大和病院の先生にも参加してもらって進め
らうかどうかとの意見があります。

症例検討会の件および医師会主催の学術講演会のテーマに関して理事会での意見も参考にされて
下記のアンケートにお答え頂ければ幸いです。

学術担当理事・山本憲男

1) 月例勉強会に市立病院、大和病院の医師との症例検討会を加える。
(賛成) (反対)

(その他:)

2) 月例会の講演テーマに関する希望
希望テーマ: ① _____
② _____
③ _____

光医師会理事会 (4月13日) での提案

1) 大和病院の医師も含めての勉強会をしたらどうだろうか?
2) 各科のテーマをバランスよく選んだらどうか。
3) 「抗血小板療法」について
4) 学習参加型の勉強会を開催して、出席者より yes or NO などの回答をしてもらう。
5) 開業医、光市立病院、大和病院の各施設から演題を提出する。
6) その他

- 全科共通 膠原病
- 全科共通 高脂血症の最新知見
- 症例 各医会、光支部から皆さんのためになり
そうな症例・話題を提供してもらっては?
- 症例 開業医より市立病院に紹介となった
患者の呈示 (入院後の治療・経過)
- 症例 開業医の先生で診断治療方針決定困
難な症例の呈示(カンファレンス形式)
- 症例 症例検討会は日常よく出くわす症例
症例 症例検討したテーマについて専門家
の講演
- 症例 日常臨床に役立つテーマ
- 皮膚科 一般診療に役立つ皮膚科の知識
- 放射 PET は本当に有効か?
- 放射 CTによるX線被爆
- 神経 神経疾患
- 血液 血液疾患
- 老年 老年医学
- 整形 整形外科的テーマ
腰痛症—最新の診断と治療
整形から見た腰痛
- 精神 精神科的テーマ
- 耳鼻 耳鼻科的テーマ
- 小児 小児科的テーマ (皮疹など)
- 呼吸 無呼吸発作

以上の結果をふまえて今後の計画を立ててゆきたい

Ⅲ 平成16年度光市医師会定時総会



議 事 録

1. 開会のことば

(松村副会長)

定刻になりましたので、平成16年度の光市医師会の定時総会を始めたいと思います。それでは、河村会長の方からご挨拶をお願い致します。

2. 会長挨拶

(河村会長)

本日は御多忙の中、平成16年度光市医師会総会に多数の会員の方々のご出席をいただきまして誠に有難うございます。光市医師会も昨年度、60周年をむかえ、諸先輩の先生方の御努力で今日の体勢を整えることができております。本年度は10月4日に光市と大和町の合併が決定し、健康診断や予防接種などで会員の皆様方の御努力が必要となっております。健診制度の継続性、予防接種の広域化などを不都合なく進行させていく為にもよろしくお願い致します。

又、政府・厚生労働省からは医療改革の名の下に、株式会社の参入や混合診療の導入などが新聞紙上に載らない日はありませんが、これらが導入されることが、日本が世界にほこる国民皆保険制度「いつでも、どこでも、誰もが」同等の医療を保険証一枚で受けられるということが壊滅されてしまいます。即ち、イギリスの様に医師の絶対数が不足したり、手術を受けるのに1年も待機するということや、アメリカのような医療を受けられない人口層が数1000万人

日時：平成16年5月20日（木）午後4時30分～6時
（懇親会は6時30分より）

於：ホテル松原屋（光市虹ヶ浜3-9-16）



にもおよぶということが起こらないようにする為にも、医師会員が一致団結して事に当たることが必要であると思います。

本日は平成15年度の決算・報告事項と平成16年度の予算・承認事項を上呈させていただきましたので、会員の皆様方の慎重かつ、積極的な討議をよろしくお願い致します。

(松村副会長)

それでは総会の進行を近藤先生からよろしくお願い致します。

3. 議長挨拶

(近藤議長)

雨の降る中、皆さんご苦勞様でございます。

4. 総会成立宣言

(近藤議長)

現在、出席人員が15名、委任状の提出者が43名、合計58名でございます。会員数が現在

のところ 66 名でございますから、本総会は成立をいたしております。

5. 議事録署名委員指名

(近藤議長)

続きまして議事録署名委員をお願いしたいの
でございますが、去年とまったく同じ指名で申
し訳ないのですが、人がおりませんものですか
ら、吉村先生、廣田先生、出来ればまたひとつ
よろしくお願いいたします。どうも申し訳ござ
いせん。

それでは早速議題に入りたいと思います。1
号議案から4号議案までは承認事項となってお
りますのでまとめて報告を受けまして、報告が
終わった後に採決に移りたいと思います。それ
では1号議案からお願い致します。

6. 議題

第1号議案 平成15年度 事業報告

(承認事項)(河村)

第2号議案 " 会計報告

(")(松村)

付 基金会計報告

(")(")

付 医師連盟供与金会計報告

(")(")

付 胃癌検診読影委員会会計報告

(")(")

付 周南医学会会計報告

(")(")

第3号議案 平成15年度納税貯蓄組合収支報
告 (")(")

第4号議案 平成15年度労働保険事務組合
会計報告 (")(")

第2～第4号議案の会計監査結果
報告 (")(監事)

第5号議案 平成16年度事業計画(案)

(議決事項)(河村)

第6号議案 平成16年度収支予算(案)

(")(松村)

第7号議案 総会議決権限の委任について

(")(河村)

(前田副議長)

それでは質疑に移ります。5号議案から7号
議案までご質問或いはご意見がございましたら
どうぞ。無いようでございますので採決させて
頂きます。5号議案から7号議案まで賛成の方
は挙手をお願い致します。

一同賛成

ありがとうございました。第5号議案から7号
議案につきましては可決されました。以上です
べての議案は終了いたしますが終わりにあたり
松村副会長よりご挨拶をお願い致します。

7. 閉会のことば

(松村副会長)

どうも皆さんお疲れさまでございました。こ
れで定時総会を閉じたいと思います。

出席者：20名



総会終了後…

記念撮影



光市医師会 平成16年5月20日 於：ホテル松原屋

懇親会

本年10月の大和町との合併後は、光医師会会員は100名を越す大所帯となる為、勉強会等で皆の顔合わせが必要となるであろうとの会長の挨拶の後、前田前医師会長、藤原前理事、梅田前理事の先生方の永年勤続表彰が行われた。光市長の祝辞（代読重岡次長）の後、守田光市立病院院長の、これからは勤務医も積極的に医師会に参加する必要があるだろうとのご挨拶と乾杯の音頭で宴が始まった。



大和病院に移られた冬野先生のお話も交えながら歓談は進み、広田先生の一本締めにて会は盛況の内に幕を閉じた。

IV 第一回光市立病院・光市医師会合同症例検討会

日時：平成16年5月25日(火)19:00～

場所：光市立病院2階講義室

- 1) 開会の挨拶：光市医師会長 河村康明
以前、赤碕先生がいらっしゃった頃に心電図、レントゲン読影等の会があったが、以来途絶えていた。この度、再びこのような会を設けることができ、病診連携を高める上で意義あることだ。わかりやすく息の長い会にしていきたいと思っている
- 2) 総合司会 山本憲男
- 3) 症例提示

★破裂生腹部大動脈瘤

- ・来院するまでの死亡率：約60%
- ・手術死亡率：40～50%
- ・予後規定因子は術前ショックの有無

★手術適応

- ・胸部大動脈瘤 60mm
- ・腹部大動脈瘤 40mm

①平岡 博 食道癌術後 腹部大動脈瘤

5年前に中部食道ガン(0-IIb)で食道亜全摘術施行、77歳、男性、手術時より腎動脈下、分岐部直上に大動脈瘤あり、直径38mmで経過観察中。動脈瘤の手術に踏み切るか？破裂の可能性は？タイプは紡錘状か嚢状か？

③丸岩昌文 意識低下と胸骨腫瘍でクロスマッチ

検査異常を来した多発性骨髄腫、81歳男性。紹介を受けた、消化器内科 白石先生 意識障害は高Ca血症、クロスマッチ異常は赤血球の連鎖形成の為であった。極めて貴重な症例、MMにサリドマイドは？

②外科：小野田 腹部大動脈瘤

高血圧・狭心症で加療中の、81歳、男性、夜間腰背部痛で松村医院受診、腹部エコーで腹部大動脈瘤認め市立病院紹介
腹部大動脈瘤 紡錘形で径4センチ以上は手術を考えましょう。

④内科 名尾朋子 心房細動の治療方針、

64歳、女性
ワーファリンでPT-INR1.6-2.2コントロールが適当です

スライド(名尾) + 心電図

★腹部大動脈瘤の破裂率

- ・一年間の破裂率
- ～40mm 2%
- ～50mm 5%
- ～60mm 10%
- ～70mm 20%

⑤佃 邦夫 高血圧とネフローゼ(慢性糸球体腎炎) 症例と肺血管陰影が腫瘤様に見えた一例

・正常な肺静脈が腫瘤に見えてしまうという、珍しい症例でした

スライド(佃)

★手術死亡率

- ・胸部大動脈瘤 5～10%
- ・腹部大動脈瘤 2%以下

⑥泌尿器科：山本憲男 腎癌の一症例 その治療に関して

若い進行の早い癌症例で、打つ手はないのか？皆で討論、スライドの掲載は遠慮しました

スライド (名尾)

① 心房細動の最近の治療方針

光市立病院 循環器・呼吸器内科
名尾朋子 米沢文雄

② 症例 (64歳、女性)

数年前より高血圧のためアムロジピン5mgを内服していた。平成16年1月7日の朝より全身倦怠感が出現したため近医を受診した。心電図上頻脈性心房細動が見られたため、ペラパミル5mgの点滴静注が行われたが、洞調律には復帰しなかったため、ピルジカイノドの内服にて様子観察された。同日夜には倦怠感は消失した。翌1月8日に当院へ紹介となった。

③ 来院時身体所見

- 血圧140/67 mmHg, 脈拍66/min, 整,
- 心音: S1 ↑, S2 →, S3(-), S4(-), 他に明らかな心雑音は聴取しなかった。
- 呼吸音: 異常なし。
- 腹部: 肝・脾腫なし。
- 四肢末梢の浮腫も見られなかった。

④ 来院時胸部単純X線写真

CTR: 57%

⑤ 心エコー所見

左心房拡張末期径: 50 mm
左心房拡張率: 60 %
左房径: 57 mm
下大静脈径: 18 mm
大動脈弁・僧帽弁ともに石灰化が著名
僧帽弁 二尖口面積: 3cm²

⑥ 治療

- 除細動
- 電気的除細動
- 薬理的除細動
- 洞調律維持、心拍数コントロール
- 抗不整脈薬、β遮断薬、強心薬
- 血栓予防
- 抗凝固療法

⑦ 発作性心房細動の洞調律自然復帰率

時間 (h)	自然復帰率 (%)
0	0
12	38
24	48
36	50
48	52

⑧ 除細動と合併症としての血栓塞栓症

抗凝固療法なしでDC施行時の塞栓症発症率

時間	発症率
48時間以上経過後	1~5.3%
48時間以内	1%以下

⑨ 発症48時間以内の場合

- I aもしくはI c群薬の静注
- 例1)ピルジカイノド1A
- 生理食塩水20ml・10分かけてi.v.
- 上記にて停止しない場合、心拍数コントロールできている症例ではピルジカイノド150mg/day内服で翌日まで様子観察、コントロールできない症例ではペラパミルやデスラズンドを併用、もしくは電気的除細動を施行。

⑩ 心房細動が48時間以上持続の場合 従来からの除細動の方法

ワーファリン 3週間 (INR2.0~3.0)

↓ 除細動

ワーファリン 4週間

ACUTE STUDY

⑪ ACUTE STUDY (方法)

⑫ ACUTE STUDY (結果)

	経食道心エコー群 (n=619)	従来法群 (n=603)
塞栓症合併例	5例 (0.8%)	3例 (0.5%)
出血合併例	18例 (2.9%)	33例 (5.5%)
Time to DC	3.0±5.6日	30.6±10.6日
洞調律復帰率	440例 (71.1%)	393例 (65.2%)
8w後洞調律維持率	52.7%	50.4%
抗不整脈薬使用率	82.2%	82.8%

⑬ 脳塞栓症の原因疾患別の頻度

脳梗塞 (CDV-III)

- アテローム
- 血栓性脳梗塞
- 心原性脳塞栓
- ラクナ梗塞
- その他

その他: 非電機療法, リウマチ性心原性脳塞栓, 心室瘤, 急性心筋梗塞, 非弁膜性心房細動 (NVAF)

⑭ アスピリンの脳梗塞発症抑制効果

研究	アスピリン投与量	抑制率
AFASAK 1989年	75mg	18% (NS)
SPAF I 1991年	325mg	44% (P=0.02)

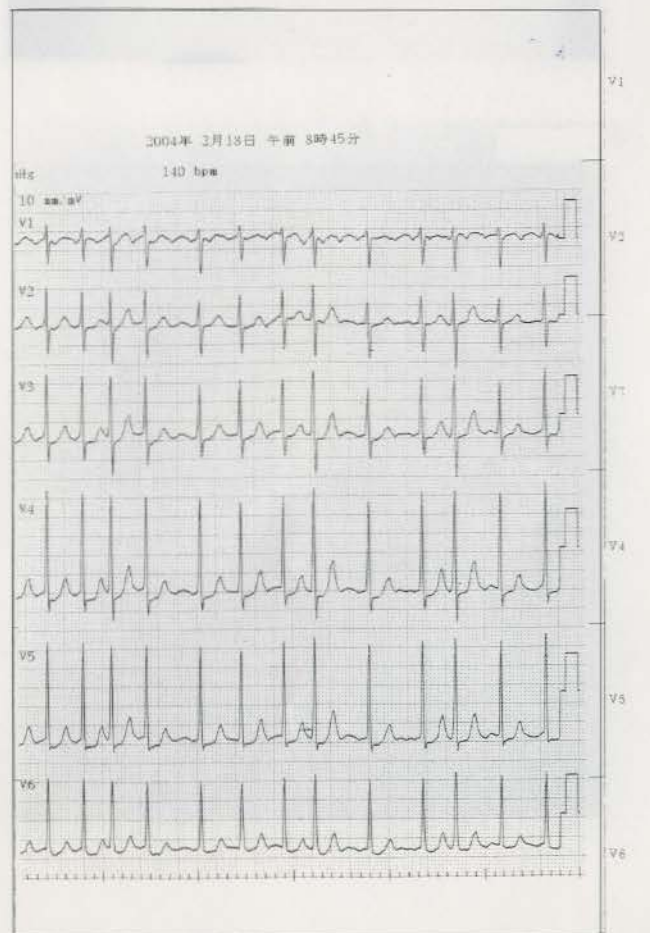
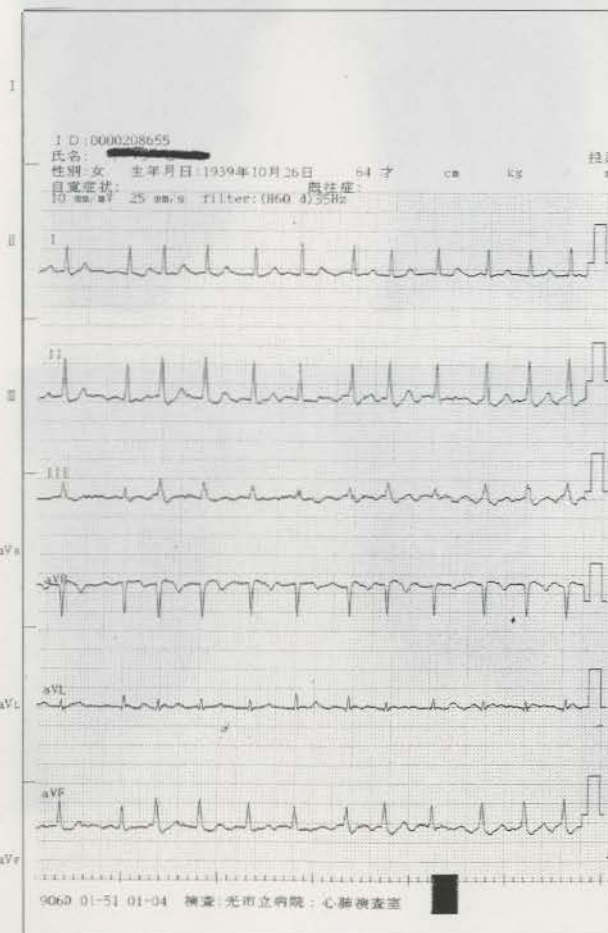
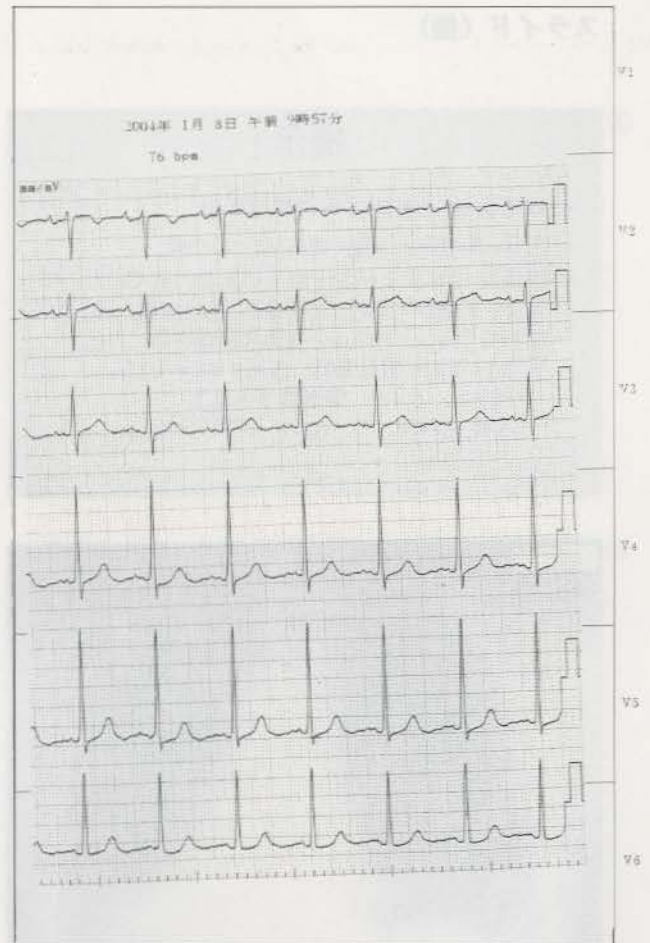
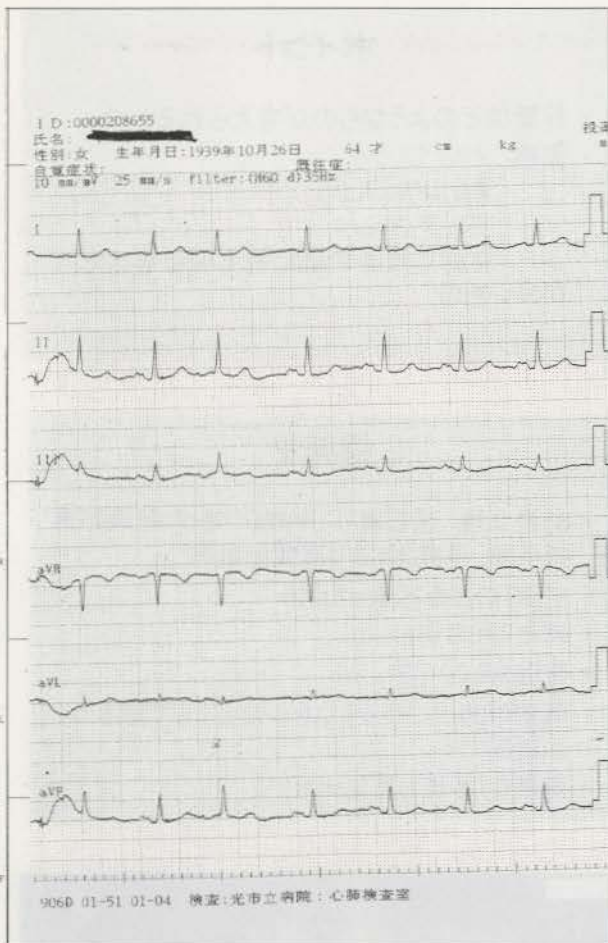
⑮ 果たしてアスピリンは脳塞栓症の予防に有効か? (SPAF I 病型別効果)

■ 病型不明
■ ラクナ・アテローム血栓性脳梗塞
■ 心原性脳塞栓

セボ vs アスピリン (Neurology 1993;43:32-36)

⑯ 脳梗塞既往患者の2次予防 EAPT (1993年)

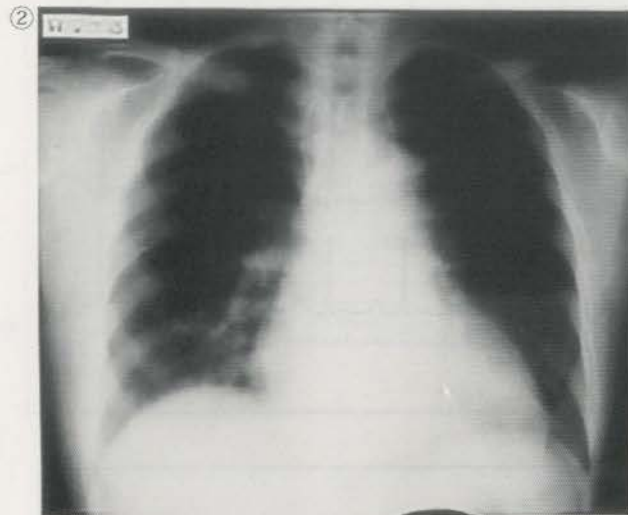
薬剤	抑制率
プラセボ	NS
アスピリン (325mg)	18%
プラセボ	NS
抗凝固薬 (INR 2.5-4)	69% (P=0.04)



スライド (佃)

① **提示1**

- 47歳女性 3年前に子宮筋腫手術
- 主訴: 高血圧と浮腫・貧血・タンパク尿
- 現病歴: 2年前より血圧が高いと言われていた。昨年より下腿がむくむことが多く、朝にだるい。昨年の健診で尿タンパク3+と貧血を指摘されている。平成16年4月26日来診 血圧164-110
尿タンパク4+ 尿潜血3+以上
心電図WNL 胸部レ線 CTR59%
血液検査



③

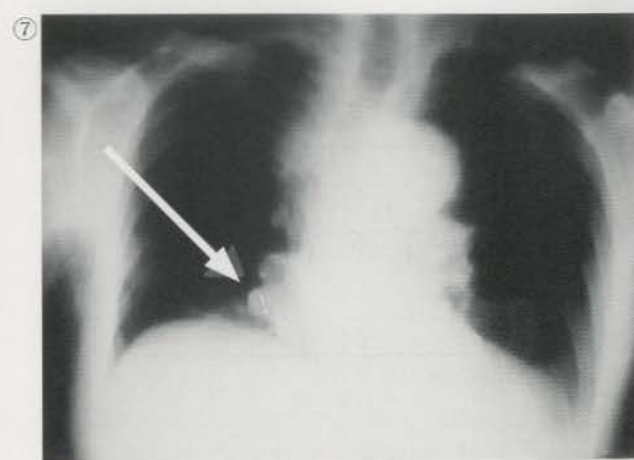
項目	値	参考値
血球数	6.2	4.0-5.2
ヘマトクリット	2.4	3.7-5.2
A/GR	0.9	1.1-2.0
赤血球	249	120-210
平均血球容積	357	40-100
HDLコレステロール	30	41-96
GOT (AST)	35	0-40
GPT (ALT)	16	4-40
ALP	223	100-340
LDH	306	120-240
LAP	42	30-70
Cr-K	2983	2000-7000
γ-GTP	20	0-30
CFR	69	30-180
血中尿素窒素	153	44-122
TTT	10.0	1.00-7.0
PTT	71.4	24-32
APTT	6.2	6.3-13.3
フィブリノーゲン	5.9	1.5-4.7
D-Dimer	22.9	0.7-2.7
尿酸	1.72	0.4-0.46

④ **ポイント**

- 診断はどのようなものが考えられるか?
- 薬剤 ノルバスク5
ミカルディス20
アルダクトンA
腎臓に障害の疑われる場合避けた方がよいもの

⑤ **提示2**

- 86歳女性 胆石有り 平成8年右大腿頸部骨折手術 平成8年より高血圧治療
- 主訴: のどが詰まったよう
- 昨年7月の胸部レ線
- 今回5月の胸部レ線
- 解剖学的にこのようなものがどうして写るのか疑問です。
- 胸部CT写真と見比べたい。



5月休日当番医報告

(於：光市あいぽーく)

		内科系	外科系
5/	2 日	36	11
	3 月	31	17
	4 火	36	33
	5 水	27	16
	9 日	27	3
	16 日	21	8
	23 日	10	13
	30 日	31	10



ホームページだより

5月の普賢祭の写真を表紙に載せました。道上先生に撮っていただいたものです。今回より毎回、ホームページに関する事、医療情報に関する事をかいつまんで掲載したいと思います。まずはホームページを覗いてみてください。

<http://www.yamaguchi.med.or.jp/users/hikarishi/isikaihp/hkari.htm>

長ったらしいのは山口県医師会のサーバーを間借りさせて頂いているためです。内容はまずは紹介から始まって会務分担表、休日診療所予定、予防接種、医療関係・ネット関連リンクとなります。その次に学術講演会の記録があります。平成14年度からすべて記録してあります。次に会員専用ページです。これは、次回説明します。まあ、取り敢えずは入り口の説明です。何か希望があれば医師会の方にお知らせ頂ければ幸いです。よろしくお願ひします。

平成16年5月26日

山口県光市 佃医院 佃 邦夫 <1_w@ms10.megaegg.ne.jp>



リレー随筆

多趣味と好奇心

耳鼻咽喉科しみず医院

清水敏昭

今回は、トライアスロンの話ではなくドラムのことを話しましょう。

私がドラムを始めたのは高校1年のときで、山口のザビエル記念聖堂の麓の会館にたまたまドラムが置いてあり、それを面白半分にたたいたのがきっかけでした。当時ギタリストはごろごろいましたがドラムをする人は少なく、高校の文化祭（山口高校）でいろんなバンド（ロックバンド）に入り演奏しました。高校3年の時には、山口大学でバンドを組んでいた高校の先輩から声がかかり、大学生といっしょにバンド活動をしました。（バンドの名前は「送りおおかみ」で、曲はほとんどオリジナル曲でした）。練習に関しては、ドラムは音がうるさく自分の楽器を持っていなかったため、みんなと練習するときにしか練習ができませんでした。練習日には、高校の正門の前に車で迎えに来てもらい（高校の先生には承諾をもらいました。）、大学の講堂に借りたドラムを持って行って練習していました。翌年高校を卒業し山口大学に入ったため、また同じメンバーで活動を開始しました。思い出に残っているのは、山口市の市民会館にサザンオールスターが来た時、前座で演奏し、その後湯田温泉でサザンのメンバーといっしょに打ち上げをしたことです。サザンはちょうど「勝手にシンドバッド」がヒットしていた時でしたが、メンバーはみんな気さくで特に桑田さんはみんなにビールをついで回っていました。いっしょに写った写真がないのが残念です。「送り狼」は他のメンバーが経済学部や教育学部の学生であったため、卒業後はまた別のメンバーとバンドを組みました。その頃からフュージョン系の曲（カシオペア、浪花エクスプレス、24丁目バンドなど）を中心に演奏し、ヤマハのポピュラーソングコンテストにも何回か出演し西日本大会や全国大会にも出ました。西日本

大会ではクリスタルキングも出ていて彼らはその大会で「大都会」という曲でグランプリを受賞しました。こういったバンド活動とは別に医学部の軽音楽部（ラテンエコーズ）にも所属し、ラテンエコーズではカウント・ベイシーやグリーン・ミラーといったビッグバンドジャズを中心に演奏していました。

今自宅にはヤマハのデジタルドラムがありますが、時々たたくことがある程度で、バンドとしては2年前徳山（現周南市）のライブハウスで同窓会があったときにたたいたきりです。

私はもともといろんなことに手を出す性格で（どれも中途半端なのですが）、「道具ばかりが増える」といつも家内に怒られています。最近手を出したことは、トライアスロン、空手、乗馬、スノーボード、山登りといったところでしょうか。

まあ一度の人生、ひとつのことを極めるのもいいでしょうが、いろんなことに興味を持って中途半端でもいいからいろいろと手を出してみるのもいいものですよ。



リレー随筆 トルコ行進曲

平岡医院

平岡 博



第1楽章 きっかけ

タラタラタン、タラタラタン、リリークラウスの玉をころがすような甘い調べ。よくご存じの方もおられるでしょう。正式にはモーツアルトのピアノソナタK. 331（トルコ行進曲付）という。中学生時代からこの曲に憧れ、一度でいいから自分で弾いてみたいと思いつつ、20年余りが経過した。3年前、娘と息子がピアノやめると言ったので、「俺たちがやる。」家内と二人、レッスンに通うようになった。

「平岡さん、どういうお気持ちでピアノを始められますか？」とM先生。「あの一、僕にもモーツアルトがひけるのでしょうか？」「そりゃモーツアルトでもベートーベンでも弾けるようになりますよ。それでは、曲も基本練習もやりましょうね。」「基本練習ですか？」ここから楽しくも厳しいレッスンは始まったのだった。

第2楽章 基本練習

「ハノン」という楽譜があって、非常に単調なフレーズの繰り返しなのだ。「これは先生、単調な繰り返しですね。」「そうですね。まあ、指の体操と思って下さい。2回繰り返しで良いですから。」「ええ、2回もくり返すんですか？」「はい、そうです。」

ここまで来て、はたと思い出した。これって僕がチェロを習い始めた小学生当事と同じじゃないか。先生は本格的に僕にピアノを教えようとされているんだ…。嬉しくもあり、恐ろしく

もあり、でもトルコ行進曲のためなら。退屈な練習もがまんがまん。

「右手、左手、はい両手。」「リズムを変えてやりましょう。4種類ぐらいね。」1曲でこんなにバリエーションがある。「指は丸く手首は軟らかく、背筋を伸ばして、体はあまり動かさない。」これだけ注意されるとまるでロボットのようになり、かちこちだ。すかさず「リラックス、リラックス。」うーん、リラックスが難しいんだなこれ。

第3楽章 転機

レッスンを始めて1年は経ただろうか。先生も、何か感じ取られたのだろうか。「そろそろ、お好きな曲をやりましょうか？」突然その日はやってきた。僕が、モーツアルトを弾く日が！「先生、トルコ行進曲をやりたいんです。」「あのタラーラッタタタののですか？」「いえ、モーツアルトのタラタラタンの方です。」実はトルコ行進曲にも2種類あって先生は簡単なほうと思われたらしい。しばし沈黙の後、「やりましょう、できますよ。」慰めとも、励ましともとれるお言葉をかけて下さった。

第4楽章 ついに

それ以前から曲を弾くときに、ある事がわかっていった。ピアノは、右手と左手をばらばらに動かさないといけない。しかも、楽譜を瞬時に両手分読みとらないといけない。子供の頃の運動神経と、集中力があれば可能だが、今となってはそう簡単にできるわけない。ということが…。

これを可能にする方法はただ一つ。楽譜を憶える、「暗譜」ってやつだ。

「トルコ行進曲」への道のりは、そのテクニクの高度さにおいて、それまでの練習曲とは比

較にならない。何せ神童モーツァルト作曲なんだ。しかし、そうだ。これを弾くために始めたんじゃないか。意を奮い立たせて、挑戦の日々が始まった。

昼休み、帰宅後と、なりふり構わずピアノを弾きまくる父に、家族の視線は冷たく、「うるさい」「気が散る」容赦ない罵声がなげかけられた。ここで負けてはならじと更に弾こうとすると、「お風呂は行ってー。」

弾き始めて約六ヶ月が経過していた。ようやく暗譜もでき、先生の前で一人だけのリサイタル。リリークラウスのモーツァルトとは全く別物の、たどたどしい、自分流「トルコ行進曲」だっ

た。でも「よく頑張られましたね。」先生の暖かいお言葉に、胸に熱いものがこみ上げてきた。ついに、ついにあの日の夢がかなったんだ。

最終楽章 それから

「トルコ行進曲」一応の完成後、ふぬけたような状態となり、レッスンにも身が入らない状態が続いた。しかし今でも、毎月2回くらい、遅々としたペースで、レッスンに通っている。実は最近、ベートーベンの「月光」ソナタが弾きたいと思い始め、家族にあきれられている。先生にはまだ内緒だ。



県の行事予定 (5・6月)

月	日	曜日	県医師会行事・同関連行事	備考
5月	1日	土		
	2日	日		
	3日	月祝		
	4日	火祝		
	5日	水祝		
	6日	木	編集委員会 (15:00) 健康教育委員会 (15:00) 裁定委員会 (16:00) 山口県障害者水泳・陸上競技大会実行委員会 (18:30)	佐々木
	7日	金		
	8日	土		
	9日	日	生涯研修セミナー (10:00) やまぐち看護のつどい (13:00) (祝電) 霧仁会総会 (17:00)	藤原
	10日	月	やまぐち角膜炎・腎臓等複合バンク監事会 (10:30) 事務局長 医事紛争対策小委員会 (19:00) 上田 吉本	
	11日	火	都道府県医師会会長会議 (13:30) 藤原 日医役員就任披露パーティー (16:30) 藤原 山口県献血推進協議会 (14:00) 佐々木	
	12日	水		
	13日	木	明治安田生命合併披露 (11:30) 事務局長 医事紛争対策委員会 (15:00) 産業医研修カリキュラム策定等委員会 (15:00) 山口県社会保険事務局国保指導室との打合せ (15:00) 藤原 木下 三浦 山口県厚政課との打合せ (15:35) 藤原 木下 三浦 保険委員会 (16:00) 互助会・医師連盟監事会 (16:00) 第2回理事会 (17:00) 山福監査役会	藤原 木下 三浦 藤原 木下 三浦 藤原 木下 三浦
	14日	金		
	15日	土	山口県栄養士会通常総会 (10:00) 事務局長 勤務医師会理事会 (15:00)	
	16日	日	大島医学会 (13:00) 藤原 宇部市医師会定時総会 (18:00) 藤原	
	17日	月		
	18日	火	第6回山口県市町村合併推進会議「県庁」 (15:00) 事務局長	
	19日	水	収益事業法人申告打合せ (13:00)	
	19~22日	水~土	国保審査委員会	
	20日	木	山口県公衆衛生協会理事会・評議員会「県庁」 (15:00) 郡市医師会保険担当理事協議会 (15:00) 第1回地域医療計画委員会 (15:00) 健康スポーツ医学委員会 (15:00) 健康福祉部との懇話会 (17:00) 第3回常任理事会 (18:30)	
	21日	金	山口県社会福祉事業団理事会 (13:30) 事務局長 山口県男女共同参画推進連携会議「県議会」 (13:30) 山口県通達正化委員会苦情解決部会「県社協」 (13:30) 佐々木 郡市医師会事務連絡会議 (15:00)	
	21~25日	金~火	社保審査委員会	
	22~23日	土~日	中国四国医師会連合総会・分科会「広島」	
	23日	日	第4回山口県障害者スポーツ大会 (9:30) 山口県放射線技師会創立55周年記念式典 (14:00) 藤原	
	24日	月	山口県予防保健協会評議員会 (15:00) 上田 小田	
	25日	火	暴力追放県民会議評議員会「KKRあさくら」 (9:30) 事務局長 山口県雇用開発協会通常総会「ばるるプラザ」 (13:30) 事務局長 労災診療委員会 (15:00)	
	26日	水	山口県介護保険審査会「県庁共用第2」 (13:00) 佐々木 山口県国保連介護給付費審査委員会全員協議会 (14:00) 佐々木 山口県国保連介護給付費審査委員会 (14:00) 佐々木 支払基金幹事会 (14:00) 藤原 山口県予防保健協会理事会 (15:00) 藤原 山口県老齢保健医療協議会「ホルナムインやまぐち」 (15:30) 藤原	
	27日	木	山口県薬物乱用対策推進本部員会 (13:30) 西村 山口県病院協会定期総会 (15:00) 藤原 郡市医師会会長会議・互助会・医師連盟・山福 (16:00)	
	28日	金		
	29日	土	生涯教育委員会 (15:00)	
	30日	日		
	31日	月	やまぐち角膜炎・腎臓等複合バンク理事会 (15:00) 事務局長	

月	日	曜日	県医師会行事・同関連行事	備考
6月	1日	火	第13回山口県暴力追放県民大会 (13:30) 二次医療圏座談会(萩・長門圏域)「萩市医師会館」 (19:00) 上田 木下 吉本 佐々木	
	2日	水		
	3日	木	交通安全山口県対策協議会総会「ニューメディアプラザ」 (10:30) 事務局長 山口県救急業務高度化推進協議会「県庁」 (14:00) 佐々木 山口県学校保健連合会理事会「県庁」 (14:00) 杉山 編集委員会 (15:00) 花粉情報委員会 (15:00) 乳幼児保健委員会 (15:00) 郡市医看護学校担当・教務主任合同協議会 (15:00) 第3回理事会 (17:00)	
	4日	金		
	5日	土	全協中四国支部総会・研修会「高知」 (14:00) 藤原 杉本 藤原 中四国救急医学学会地方会	
	5~6日	土~日	プライマリケア学会	
	6日	日	日医連若手会員研修会 自由民主党県連役員会「ニュータナカ」 (11:30) 事務局長 第61回自由民主党県連大会「ニュータナカ」 (13:00) 事務局長	
	7日	月	山口県防災会議 (13:30) 藤原	
	8日	火	山口県警察官友の会理事会 (15:00) 事務局長	
	9日	水		
	10日	木	山口県被害者支援連絡協議会第7回総会・講演会 (13:00) 事務局 広域予防接種運営協議会 (15:00)	
	10~11日	木~金	特定共同指導「宇部市」	?
	10~11日	木~金	全協総会「浦安」	
	11日	金		
	12日	土		
	13日	日	山口県医学会・医師会総会「スターピア下松」 (10:00)	
	14日	月		
	15日	火		
	16日	水		
	17日	木	社保国保審査委員連絡委員会 (15:00) 郡市医成人高齢者担当理事協議会 (15:00) 第4回理事会 (17:00)	
	18日	金	山口県社会福祉協議会地域福祉推進委員会 (13:30) 佐々木	
	19日	土	参議院議員選挙対策会議 (15:00) がん予防県民講座(乳がん)「山口グランドホテル」	
	20日	日	山口県医話会	
	21日	月		
	22日	火		
	22~23日	水~木	全協事務長研修会「箱根」	
	24日	木	医事紛争対策委員会 (15:00) 介護保険対策委員会 (15:00) 学校保健問題対策委員会 (15:00) 医療廃棄物三者協議会 (15:00) 第4回常任理事会 (17:00)	
	25日	金		
	26日	土	第29回中国ブロック柔道整復学会前夜祭 (18:00) 藤原	
	27日	日	第29回中国ブロック柔道整復学会 (9:00) 小児救急医療研修会 がん予防県民講座(肺がん)「シーモール下関」	
	28日	月	第66回国保山口県準備委員会第4回総会「ニュータナカ」 (14:00) 事務局長	
	29日	火		
	30日	水		

連 絡 事 項

月	日	発 送 番 号	通 達 文 書 名
5	6	医師連盟	日本医師連盟選挙対策実行委員の任命について
		山医発115	新生児聴覚検査実施状況等調査について
		県民生活708	青年海外協力隊情報誌の送付について
		山医互発12	平成16年度医師互助会第1回支部長会議の開催
	8	秋田市医師会	BCG個別接種調査について
		山医発75	第3回「指導医のための教育ワークショップ」報告書の送付について
		山医発113	学校保健法施行規則の一部改正及び定期健康診断における結核健康診断について
		山医発114	第35回全国学校保健・学校医大会分科会における研究発表の演題募集について
		医師連盟	日本医師連盟選挙対策実行委員任命について
		山医発119	平成16年度第1回広域予防接種運営協議会の開催について
	10	日本医師会	「公益法人の活動と政治団体の活動の峻別について（事務連絡）」の送付について
		山口県医師会	腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について
		事務連絡	西島英利講演会広報ツールの送付について
	13	山福2	第28回定時株主総会招集ご通知
		山医発120	「武見記念賞」並びに「武見激励賞」縦走候補者の募集について
		事務連絡	第87回山口県医師会生涯研修セミナーの出席者名簿・参加証送付について
	14	日本医師会	特異的IgE検査の取り扱いについて
	17	医務206	公益法人の活動と政治団体の活動の峻別について
		事務連絡	在宅人工呼吸器使用特定疾患患者訪問看護治療研究事業の実施について
		山医発139	厚生労働省「保健所長の医師資格要件の見直しについて」の送付について
		事務連絡	西島英利後援会広報ツールの送付について
		廃り対策119	感染症廃棄物の適正処理について
	18	山医発149	平成16年度バリアフリー化推進功労者表彰候補推薦について
		山医発145	新生児聴覚検査に関する研修会の開催について
		山口県医師会	塩酸パルデナフィル水和物製剤にかかる取り扱いについて
		山口県医師会	使用薬剤の薬価基準の一部改正に伴う留意事項について
		山基発180-5	レセプト電算処理医科システム説明会の開催について
		日本医師会	乳幼児保健検討委員会答申等の送付について
	19	山口県医師連盟	日医連第三回若手会員研修会について
		医務14-2	山口県救急医療情報システムの運用状況月報（平成16年4月）について
	21	山医発156	不妊治療費助成事業の実施について
		山口県医師連盟	西島英利後援会入会促進について
		山医発155	平成16年度都市医師会成人・高齢者保健担当事務協議会の開催について
	24	山医発161	「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」の一部改正について
		山医発160	「山口県老人保健法等健康診査実施要領」の改正について
		山医発162	顕影の会報掲載について
		山医発164	役員等の業務上傷害保険の被保険者調査について
		山医発165	医療施設近代化施設整備事業実施要綱の一部改正について
		山医発166	救急医療対策実施要綱の一部改正について
		事務連絡	会員逝去の際の本会への連絡等について
		光市安全会議	安全功労者表彰の推薦について（依頼）
	25	日本医師連盟	来る参議院議員選挙の重要性について
		山医発169	日本医師会医師賠償責任特約保険加入状況について
		山医発171	平成16年度（財）日本公衆衛生協会の公衆衛生事業功労者表彰候補者の推薦について
		山口県医師会	「融資のごあんない」並びに「開業医承継支援事業のごあんない」の送付について
	27	山医発177	本会顧問弁護士委嘱について
		山口県医師会長	医療機関等からの医薬品又は医療用具についての副作用・感染症及び不具合報告の実施要領の改訂について
		山医発178	平成16年度社会厚生事業助成制度「医学研究助成」の候補団体推薦について
		山口県産業保健推進センター	情報誌等の送付について
	29	山口県互助会	平成16年度第1回支部長会議案の送付
		山医発170	日本医師会生涯教育制度と学会専門医制度との単位互換について
		山口県医師連盟	参議院選挙対策会議の開催について6/19

